



公益社団法人 日本船舶海洋工学会

造船産業と船舶海洋工学をリードする技術者集団
入会のお誘い

学会について

日本船舶海洋工学会は、船舶および海洋工学に関する専門知識や技術をもつ、技術者、研究者、教育関係者の学会です。船舶・海洋工学に関する学術発展、船舶の性能および安全性向上、海洋の開発・利用や環境保全を目的として、さまざまな活動を行っています。

- (1) 学術講演会、講習会・シンポジウム等の開催
- (2) 学会誌や論文集等の発行
- (3) 最先端の調査・研究、国際学術協力
- (4) 人材育成と船舶海洋工学に係る啓発・広報

会員特典：

- (1) 学会誌「KANRIN」が隔月配布されます。また学会誌に投稿できます。
- (2) 講演会、シンポジウム等に参加し研究発表できます。
- (3) 論文集や刊行物に論文や記事を発表できます。また会員価格で購入できます。
- (4) 優れた論文、研究および技術業績に対するの表彰制度があります。

入会手続：

学会ホームページより入会申込書をダウンロードしてお申込み下さい。

- 正会員（入会金：1000円 年会費：8500円）
学生会員（入会金：なし 年会費：2000円）

<http://www.jasnaoe.or.jp>

沿革：

- 1898年11月 (社)造船協会として発足、1968年1月に(社)日本造船学会と改称
1912年5月 造船協会阪神倶楽部設立、1943年1月に関西造船協会と改組
1924年1月 九州造船会設立、1949年4月に西部造船会と改称
2005年4月 日本造船学会、関西造船協会、西部造船会が統合し、(社)日本船舶海洋工学会として発足
2010年11月 公益社団法人 日本船舶海洋工学会として設立登記



刊行事業

論文集

- 日本船舶海洋工学会論文集
- Journal of Marine Science and Technology (JMST)

講演会論文集等

- 日本船舶海洋工学会講演会論文集
- 各種シンポジウムテキスト

学会誌「KANRIN」

- KANRIN / 咸臨

書籍

- 技術書
- ハンドブック
- 啓蒙書

啓発広報事業

- 海洋教育推進委員会
- 能力開発センター
- 若手技術者海外派遣
- 褒賞（学会賞、奨学褒賞、シッポ・オブ・ザ・イヤー表彰など）



学術講演事業

- 学術講演会：春秋2回の学術講演会、発表会
- シンポジウム：技術分野ごとのシンポジウム開催
- 国際学会：国際学術協力に基づく国際会議の開催（例 ITTC, ISSC, WMTTC, PAAMES, IMDC, OMAE）
- 研修会：各種研修会、ワークショップ等の開催

調査研究事業

- プロジェクト研究委員会：主要なテーマに関するプロジェクト的研究（海洋エネルギー、海洋環境、海上物流、船体強度、CFD、設計、生産など）
- 研究会：技術分野ごとの専門家による常設研究集会（推進性能、運動性能、構造、材料・溶接、海洋工学、設計・生産技術など）
- 研究成果発表：報告書や図書の刊行、論文集への掲載、講演会・シンポジウムでの発表など

